

(様式1)

教企第 号

平成30年3月30日

文部科学大臣 殿

岩手県知事 達増 拓也 印

施設整備計画の事後評価について

学校施設環境改善交付金交付要綱第8に基づき、下記のとおり施設整備計画の目標の達成状況に係る評価（事後評価）の結果を報告します。

1. 施設整備計画の名称

岩手県立盛岡となん支援学校施設整備計画

2. 計画期間

平成27年度～平成29年度（3年間）

（担当）

岩手県教育委員会事務局教育企画室施設整備管財担当

住所：岩手県盛岡市内丸10-1

電話：019-629-6156

(様式2)

3. 事後評価の実施

(1) 実施時期

平成30年2月9日 学校評議員会を開催
平成30年2月27日 評価結果を決定

(2) 評価の方法

外部有識者による学級評議員会の意見を聴き学校長が評価する。
従前から設置している5名の有識者による学校評議員会を開催して意見を聞き評価する。

4. 総合的な所見

施設整備計画時の不足教室について解消が図られた。

5. 各目標の達成状況

(1) 公立の義務教育諸学校等施設の老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した／達成できなかった

【所見】

(2) 地震、津波等の災害に備えるための整備

【目標の達成状況】 目標を達成した／達成できなかった

【所見】

(3) 防犯対策など安全性の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した／達成できなかった

【所見】

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した／達成できなかった

【所見】

(5) 施設の特徴に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した／達成できなかった

【所見】

施設整備計画時の不足教室について解消が図られた。

(6) 改築後の危険建物等のとりこわし状況

(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	事業区分	整備方針				事業完了年月日	(実施しなかった場合) 未実施の理由・ 今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりこわし時期を明記)
			事業単位	建物区分	構造区分	全事業期間 (契約～完成)			
盛岡となん支援学校 (高等部)	(4)	14	特支 (幼・高)	校、寄	R	H27. 10～H29. 10	H29. 10. 19		